

ナベシ然して交總常任委員会にも提議し自助會は斷然菅君と絶縁し毎月給料の補償してゐた二十回も取消し何等自助會と關係なき聲明を局閉を始め各労働組合農民組合へ通知する事に決定、

こゝに於て菅一味の元書記田島、遠藤、元愛友會の山本等は一夜割りに日本主義戰闘的大阪市電協議會なるものを結成し彼等四名の會員で四名の最高幹部でデタラメなデマ戰術で或は日本とか今里、築港、都島とかのニュースを發行し、大衆を喰ひ物にせんと活動を開始した、本部では即時各支部各組の總會を開催しフアツシヨ反對の決議すると同時にピラ、ニュースにて此日本主義大阪市電協議會の正體を曝露した、

各支部大衆も又彼等の行動を絶對排撃した。

八月十九日 交總關西地方委員會で神戸の情勢報告にて書記桑田君もフアツシヨ運動をなすつ、あるを聞き列席の桑田君に詰問すれば菅君と同一だとの事なれば退場を命じ菅君同様桑田君も交總常任委員会に解任を提議する事に決定、かくて

九月五、六兩日の交總常任委員会は關西側の提案に依り菅、桑田の除名を決議し内部的フアツシヨ策動分子を一掃した。
其後日本主義大阪市電協議會も各支部を掃蕩し大衆を獲

得すべく獲得のデマ戰術を以て盛んに活動してゐたが蓋せる大衆は彼等の策動に乗らず斷然彼等をゲトバシ東安環壓に對する闘争準備として組織の確立と...
のため邁進してゐる。

本部日誌

自昭和六年拾一月
至昭和七年拾一月

十一月

- 二十二日 大會準備
- 二十三日 執行委員會
- 交總擴大中央委員會準備
- 二十四日 會計審查委員會
- 交總擴大中央委員會準備會
- 二十六日 運動方針行動綱領宣言規約草案決定
- 大會動員ピラ配布す
- 二十七日 交總擴大中央委員會準備會
- 議事順序及び役員選衛
- 二十八日 執行委員會
- 交總擴大中央委員會の各種委員の内定
- 二十九日 交總擴大中央委員會出席關東代表歡迎
- 二十九日 交總擴大中央委員會
- 三十日 自助會第九回大會天王寺公會堂

十二月

- 一日 交總第一回常任委員會
大會決定事項處理
豫算編成の具體的闘争、機關紙發行の確立
- 七日 執行委員會
西部交通發刊の件
中央委員會開催の件
遠藤、安田問題の件
- 十日 交總關西地方委員會
地方委員會の組織、年末闘争
- 十二日 執行委員會
嘆願書提出の件、中央委員會對策の件
遠藤、安田問題労働課長訪問
天王寺所長訪問喜多君香外放に對する抗議
愛友會大會激勵
- 十四日 中央委員會
大會決案事項處理
- 十五日 嘆願書提出共同闘争の爲め電氣労働本部訪問
嘆願書提出動員ピラ配布す
- 十六日 局内共同闘争委員會